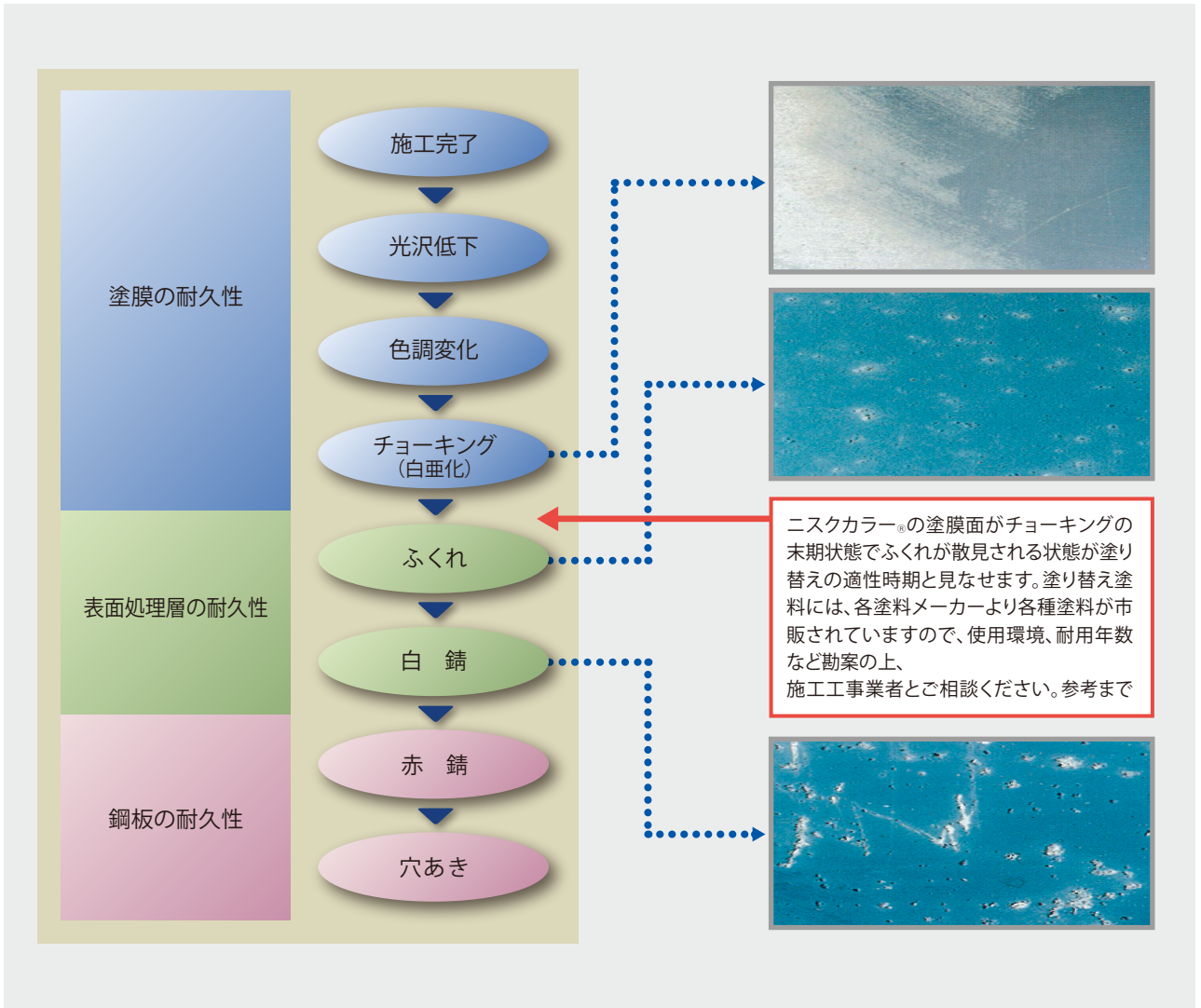


1.ニスクカラー®の塗り替えについて

①ニスクカラー®の塗膜劣化プロセス



②点検時期と塗り替え時期の目安

使用環境	最初の点検時期	塗り替え時期
一般地域	10~12年	11~15年
工業・海岸地域	8~10年	9~12年

注 1) 左表の年数は、あくまでも目安であり、保証するものではありません。
 2) メンテナンス時期は、平面部について適用するものであり、加工部及び 端面は除きます。

③塗り替え塗料の例

塗料系	コストイメージ	使用部位	推定耐久年数	推奨塗料
アクリル系塗料	中	屋根用	4~6年	A Cトタンペイント
アクリル系塗料	中	壁用	4~6年	アクライト500
ポリエステル系塗料	中	屋根・壁用	4~6年	プレカラー30
ウレタン系塗料	中	屋根・壁用	7~9年	ニッパファインウレタンU100
特殊アクリル系塗料	高	屋根用	9~11年	ニッパヤネガード
シリコンアクリル系塗料	高	壁用	9~11年	ニッパシリコントップ

注 1) 推定耐久年数は、通常環境のもとで1回目の塗り替えを実施後、次の塗り替えまでの推定年数で保証するものではありません。
 2) 遮熱、耐汚染仕様の塗り替え塗料についてはご相談ください。

2.部分補修方法について(アクリル系塗料を使用した場合の一例)

①タッチアップの場合

	塗料名 (塗料系)	適用シンナー	希釈率	塗装方法	標準塗布量 (g/m ² /回)	塗回数	塗り重ね乾燥時間 (20℃)
素地調整	ゴミ、ホコリ、その他の付着物は、完全に除去してください。						
塗料	補修塗料A (アクリル系)	No.105 or No.580 シンナー	0~10%	筆又は刷毛	100~140	1~2回	1時間以上 48時間以内

②原板が露出した場合

	塗料名 (塗料系)	適用シンナー	希釈率	塗装方法	標準塗布量 (g/m ² /回)	塗回数	塗り重ね乾燥時間 (20℃)
素地調整	ホコリ、ゴミ、その他の付着物の除去を完全に行ってください。 #400~600サンドペーパーを用い軽く研磨し、錆を完全に除去してください。 研磨で発生した研ぎカスも完全に除去してください。						
下塗塗料	ハイボン 20デクロ	ハイボン エポキシシンナー	0~5%	刷毛	120	1回	16時間以上 7日以内
上塗塗料	補修塗料A (アクリル系)	No.105 or No.580 シンナー	0~10%	筆又は刷毛	100~140	1~2回	1時間以上 48時間以内

施工上の要点

- ①塗替え塗膜の寿命は、素地調整(浮き上がった旧塗膜、浮錆及び油脂、塩類等の除去清掃)の程度により多大の影響を受けます。素地調整には十分留意してください。又、劣化した塗膜上への塗装は、早期剥離、発錆の原因になります。
- ②補修塗装は、浮き上がった旧塗膜、浮錆等を除去した後、素地の露出した部分及び仕上げの際、膜厚不足になりやすい部分に素地調整後速やかに行ってください。
- ③補修塗装は、原則として刷毛塗りで行い、凹凸箇所塗料がゆきわたるように念入りに塗り込んでください。

注意事項

- ①この塗料の乾燥時間は、低温になると著しく遅くなります。乾燥過程で種々の塗膜欠陥を生じるおそれがありますので、5℃以下の気温が連続する場合は施工しないでください。
- ②常温乾燥型の塗料です。特にタッチアップ塗装の場合、元の部分とは耐候性に差があります。補修面積は極力少なくするようお願いいたします。
- ③塗り替え及び補修塗料については、色相により塗料メーカーが異なりますのでご注意ください。

屋根塗装リフレッシュの例



外壁塗装リフレッシュの例

